

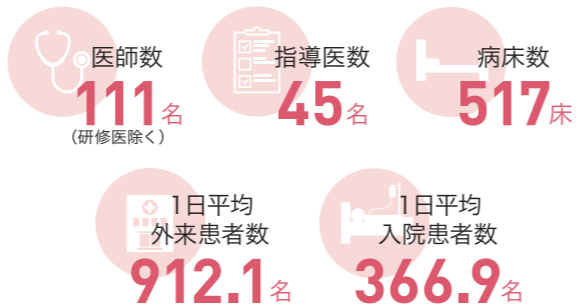


- ▶ 研修医数 1年目 8名、2年目 8名
- ▶ 昨年度マッチング受験者数 85名
- ▶ 研修医の主な出身大学

東京医科大学、順天堂大学、日本医科大学、帝京大学、東邦大学、杏林大学、秋田大学、福井大学、金沢大学、琉球大学

■ 病院の概要

NPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)による認定 / 有



■ 診療科

内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、脳神経内科、腎臓内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、移植外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、麻酔科、救急科、放射線科、緩和ケア内科、精神科、病理診断科、リハビリテーション科、婦人科

■ 主な認定施設

地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、日本医療機能評価機構病院機能評価認定病院、搬送困難事案受入医療機関災害、派遣医療チーム埼玉 DMAT 指定病院 等

研修プログラムの特色

病院理念と特徴に沿った指導体制を基本に、厚生労働省が指定する必修科目（内科系 6ヶ月・救急 3ヶ月・外科・小児・産科・精神・地域各 1ヶ月）に加え、外科系 2ヶ月・麻酔 1ヶ月を必修とすることにより研修の到達目標の達成を図り、専門研修への移行が円滑に進む様なプログラムとなっています。

また、募集する研修医数を 8 名とすることで、指導医と研修医が直接的な臨床現場での教育を行っています。更に、2020 年 4 月に E 館が稼働し、より充実した研修が可能となりました。

プログラム例 戸田中央総合病院初期臨床研修プログラム / 募集定員: 8名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科系 (6ヶ月)						外科系 (3ヶ月)			救急科 (3ヶ月)		
2年目	産婦人科 (1ヶ月)	精神科 (1ヶ月)	小児科 (1ヶ月)	麻酔科 (1ヶ月)	地域医療 (1ヶ月)	自由選択 (7ヶ月)						

※当院は月単位での研修となります。

内科 6ヶ月 (一般・消化器・循環器・脳神経・腎臓+消化器 or 循環器)、外科 3ヶ月 (外科 2ヶ月+外科 or 整形外科)、救急科 3ヶ月

小児・麻酔・産科・精神・地域各 1ヶ月、自由選択 7ヶ月

一般内科・消化器内科・循環器内科・腎臓内科・神経内科・救急科・外科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・緩和医療科・小児科・眼科・心臓血管外科・皮膚科・耳鼻咽喉科・麻酔科・呼吸器外科・婦人科・病理診断科・産婦人科 (外部研修)・精神科 (外部研修)・地域医療 (外部研修)

■ 研修医の処遇

給与	1年目:36万円/月、2年目:40万円/月	勤務時間	9時00分~17時30分
諸手当	時間外・当直手当 等※その他当院規程による	当直	義務当直(2回/月) 手挙当直(救急車初療・救急外来・CCU等)
保険	組合健保(TMG健康保険組合) 厚生年金保険 雇用保険あり 労災保険 厚生年金基金等企業年金あり 医師賠償責任保険(個人加入)	休暇	4週8休相当、年次有給休暇、特別有給休暇 等
		宿舎	あり

■ 主な臨床研修協力病院・協力施設

- 戸田中央産院 (戸田市)
- 戸田病院 (戸田市) ※精神科領域
- 永尾醫院 (戸田市)
- 辻川ホームクリニック (蕨市)
- 佐々総合病院 (西東京市) ※産婦人科領域
- 熱海所記念病院 (熱海市) ※地域医療領域



■ 当院の魅力

戸田中央総合病院の初期研修とは・・・

救急ベッド・ICU・CCUを有し24時間体制で救急疾患に対応するだけでなく、地域がん診療連携拠点病院として、がん診療にも積極的に取り組んでおり、緩和ケア病棟も有しています。救急件数も約18.4件/日、約560件/月で大変忙しい病院ですが、Common Diseaseも非常に多く、初期研修には大変適した病院です。また、当院では研修医も「一人の医師」として接します。その為、「研修医だから・・・」という制限を設けず、やる気と知識さえあれば、責任者許可の元、治療計画や手術、検査なども実践できます。更に、腎移植をはじめ県内初のダ・ヴィンチ導入など最先端医療を積極的に取り入れているところも魅力のひとつです。

その他、月1回開催する「研修医近況報告会」ではその月に開催された臨床研修委員会での各研修医評価のフィードバック、研修医からの意見の収集とその結果報告や研修医が希望した内容の勉強会等を行い研修医との意見交換の場、勉強の場を設けています。

当院は1学年8名で全国より研修医が集まってきますが、初日から友人だったかのように打解け、指導医や上級医も研修医に気さくに接し、とてもフレンドリーな職場となっています。



女性医師支援

戸田中央総合病院では働く女性の為に国内最大規模の200名受入れ可能な保育室を2015年8月にリニューアルオープンしました。更に、院内には病児保育施設もあり安心して働くことができる環境作りをしています。

また、院内では常勤医の約27%にあたる30名の女性医師が働いており、2名の医師が育休を取得中です。



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

☆病院見学随時募集中☆
戸田中央総合病院では、病院見学を随時募集しています。ご希望の方は氏名・大学名(学年)・見学希望日(第三希望まで)等下記メールアドレスまでお送りください。



※詳細は当院ホームページをご参照ください。

連絡先

病院名 戸田中央総合病院
所属 臨床研修事務局
住所 〒335-0023 埼玉県戸田市本町1-19-3
TEL 048-442-1111(代表)
FAX 048-433-4076

E-mail toda-rinsyou-kensyu@tmg.or.jp
URL https://www.chuobyoin.or.jp/
アクセス JR埼京線戸田公園駅から徒歩5分

研修責任者からメッセージ



プログラム責任者 (副院長)
田中 彰彦

鉄は熱いうちに打てといいますが、初期臨床研修に臨む医師は、多くの希望と不安を抱きながら社会人としての一步を踏み出されることなのでしょう。

私たち臨床研修病院の使命は、そうした皆さんの情熱を絶やすことなくきちんとした教育を行い、専門研修への礎を築くことにあります。そのために私たちは研修医と向き合うことを大切に、また卒後臨床研修評価機構の審査を受けるなど、自身が教育するための“質の向上”を絶えず模索しております。皆さんも先輩研修医や指導医とともに切磋琢磨できる環境を一緒に構築できる臨床研修病院をつくって行きましょう。

4月に入職し半年経って10月になると学生の風体だった研修医も医師らしい顔つきになってきます。医師としての最も学習曲線が高い時期を見守れるのは毎年嬉しい限りです。“少年易老学難成”良い研修となることを願っています。

先輩研修医の声



研修医 2年目
嶋田 あずさ

地域密着型病院であるため Common Diseaseを多く見ることができると考え、当院を選びました。症例数も多く、診療科も揃っていることから多彩な疾患を経験することができます。更にプライマリ・ケアはもちろん、診療においては治療方針を主体的に考えられるため、やりがいもあると思います。また、熱心に指導してくださる先生がとても多く、重要な場面では必ず指導医のサポートやアドバイスが入る恵まれた環境です。



研修医 2年目
三輪 要介

当院は新宿まで約20分という好立地で、且つ手技が多くできるところが魅力です。更に内科系・外科系だけでなく救急やマイナー科まで強い市中病院というのも強みだと思います。志望科に合わせてローテーションも自由に組むことができ、専門研修に向けて恥ずかしくない力も付きます。また、看護師をはじめ他の院内職員の方々にも気軽にアドバイスをいただける雰囲気のため、チーム医療が行いやすいのも良い所だと思います。